キャラクター名	プレイヤー名
六道 律羽	

シンドローム	ハヌマーン	ワークス	UGN支部長A	カヴァー	高校生徒会長
	キュマイラ				
オプショナル	オルクス	年齢	17	性別	女
覚醒	生誕	衝動	殺戮	初期侵食率	39 %
出自	天涯孤独	経験	汚れ仕事	邂逅	秘密

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	4	1	0			5
感覚	1	0	0			1
精神	1	0	0			1
社会	2	0	0			2

HP	31
行動値	3
(非装備時)	3
戦闘移動	8
全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	4		射撃			ＲＣ			交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	3	
運転：車。え？免許取れないだろって？無免許ですよ。	2		芸術：			知識：			情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
ワイヤーウィップ（ナイフ）	白兵	5r+2		6		描写的には切り抜けて先に立ってる感じ
解体■■ "♦♦♦・ザ・リッパー"	白兵	12r+8		43		《コンセントレイト：ハヌマーン》+《吠え猛る爪》+《クロックアップ》+《援護の風》+《ウインドブレス》 装甲無視 （+バックスタブ、ターゲットロック、攻性変色）
（100%）	白兵	13r+11		52		自らの技だが、真名を自らも知らない。発音するとき、自身にも認識できないノイズがかかる。

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
嗤う仮面					六道律羽でいるためのアイテム。

合計装甲： 0　合計回避： 0

所持品	
コネ：要人への貸し	
ウェポンケース	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
変異種	P	N		
N "失われた過去"	P 執着	N 恐怖		
P ”現在(いま)の道標”霧 緋華	P 幸福感	N 恐怖		
P ”大切な場所” UGN生徒会支部	P 庇護	N 不安		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 10　残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：ハヌマーン	2	2	メジャー					
効果：C値-Lv								
縮地	4	2	オート			自動		
効果：移動時発動。シーンの任意の場所に移動できる。　シナリオLv回								
バックスタブ	4		常時				リミット	
効果：縮地で移動したメインプロセスの白兵攻撃力+Lv*5								
妖精の手	2	4	オート	視界	単体	自動		
効果：判定ダイス直後、その出目を10に変更する。1回の判定につき1回、シナリオLv回								
輪	1							
効果：								
ターゲットロック	2	3	セットアップ	視界	単体	自動		
効果：狙いを定めて、その対象に単体攻撃時攻撃力+Lv*3								
攻性変色	2	3	セットアップ	視界	単体	自動	リミット	
効果：ターゲットロックと同時。攻撃力+Lv*5　ただしBSの暴走を受ける。								
吠え猛る爪	1	2	メジャー	武器		対決		
効果：装甲無視で攻撃　攻撃力を[5-Lv]する								
クロックアップ	2	4	メジャー			対決	Dロイス	
効果：ダイス+3　攻撃力+5　シナリオLv+1回								
援護の風	4	2	オート	視界	単体	自動		
効果：判定前。　ダイス+Lv　ラウンド1回								
ウインドブレス	2	2	オート	視界	単体	自動	リミット	
効果：援護の風直前。達成値+Lv*3								
	★							
効果：								
効果：								

りくどう　りつは。
17歳の若さで　市の支部長を務める見た目幼女。
チルドレンではないのだが、非常に幼いころより暗殺、脱走者狩り、ジャーム殺し…、と数多の裏の仕事を行ってきた。
苛酷な訓練、生まれつきのオーヴァード化…原因は明確ではないがそのあたりにより成長が止まってしまっている。ロリ。
そんなところを日本支部長、霧谷に拾われた。これまでの経歴や戦闘能力、そして改革派への牽制として…。そんな理由で異例だが直属で支部長に任命されている。
それだけではないような信頼を霧谷に寄せられているような節もあるが…？

手に持つ特別性のナイフ、オルクスの能力で周囲を満たす霧、そして…磨かれた殺人技術。
ついたコードネームは霧夜の殺人者"ジャック・ザ・リッパー"。まあ、お似合いだよねと本人は言う。

普段の生活においてはそういった面を出すことなく、平和に過ごしている。…見た目は。

過去と向き合うことができない。それほどに現在が心地よくなってしまった。
友愛が依存となり、居場所となった霧緋華。自身を顧みない行動が信頼になり、全てを預けられるようになった我獣院君鳥。
二人の存在を使って六道律羽をそのように"定義"してしまった。このままではいつか全てなくなる、そうわかっているのに。
そんな彼女は、強制的に過去と向き合うことになる……。

ロイスメモ
P　”現在(いま)の同行者”我獣院君鳥　信頼/罪悪感　その存在は信じられる。六道律羽として扱ってくれる。それはきっと幸福だ。……でも、彼は自分の過去を知らないからこうして接してくれる。まるで騙しているようで、つらい。きっと自分が六道律羽でなくなれば、最期は彼に殺されるんだろう。
P　嗤う仮面　執着/嫌悪　嫌いなのは変わらない。でも、これがあるから六道律羽でいられる。